

福島県の高齢者人口 ～敬老の日にちなんで～

《平成22年8月1日現在推計人口：福島県現住人口調査結果》

福島県企画調整部統計調査課
TEL (直) 024-521-7145
(代) 024-521-1111 内線 2434

I 県の高齢者人口の現状

福島県の65歳以上人口は505,760人、県人口の24.9%

平成22年8月1日現在における本県の65歳以上人口は505,760人で、県人口の24.9%を占めている。このうち、75歳以上人口は272,173人で、県人口の13.4%、85歳以上人口は75,228人で、県人口の3.7%となっている。

男女別の65歳以上人口では、男性が209,425人（県の男性人口の21.2%）、女性が296,335人（県の女性人口の28.4%）で、女性が男性より86,910人多く、女性100人に対する男性の数（性比 ※表1：(注1)）は70.7となっている。

また、女性人口は、65歳以上では男性の1.4倍、75歳以上では1.7倍、85歳以上では2.5倍となっており、高齢になるほど女性の割合が高くなっている。

表1 福島県の65歳以上人口

(単位:人、%)

区 分	平成22年8月1日現在							平成21年8月1日現在	
	総人口	65歳以上	65歳以上				総人口	65歳以上	
			70歳以上	75歳以上	80歳以上	85歳以上			
人 口	男女計	2,030,813	505,760	384,904	272,173	163,278	75,228	2,043,663	503,623
	男	985,648	209,425	151,084	100,381	54,826	21,359	991,814	208,280
	女	1,045,165	296,335	233,820	171,792	108,452	53,869	1,051,849	295,343
割 合	男女計	100.0	24.9	19.0	13.4	8.0	3.7	100.0	24.6
	男	100.0	21.2	15.3	10.2	5.6	2.2	100.0	21.0
	女	100.0	28.4	22.4	16.4	10.4	5.2	100.0	28.1
性 比		94.3	70.7	64.6	58.4	50.6	39.6	94.3	70.5

(注1) 性比=男性人口÷女性人口×100 (注2) 「福島県現住人口調査」による(調査の概要はP5参照)。

増え続ける65歳以上人口

県人口に占める65歳以上人口の割合の推移をみると、第1回国勢調査が行われた大正9年以降昭和30年頃までは5%程度で推移していたが、その後は年を追って上昇し、昭和55年には10%を超えた。この割合は近年では毎年0.5ポイント程度上昇しており、平成22年には24.9%となり、県人口の4.0人に1人の割合となっている。

また、15～64歳人口に対する65歳以上人口の比率（老年人口指数 ※表2：(注1)）をみると、昭和35年は10.0、平成2年は21.9、平成12年は31.9と次第に上昇し、平成22年には40.6となっている。

表2 福島県の65歳以上人口の推移

(単位:千人、%)

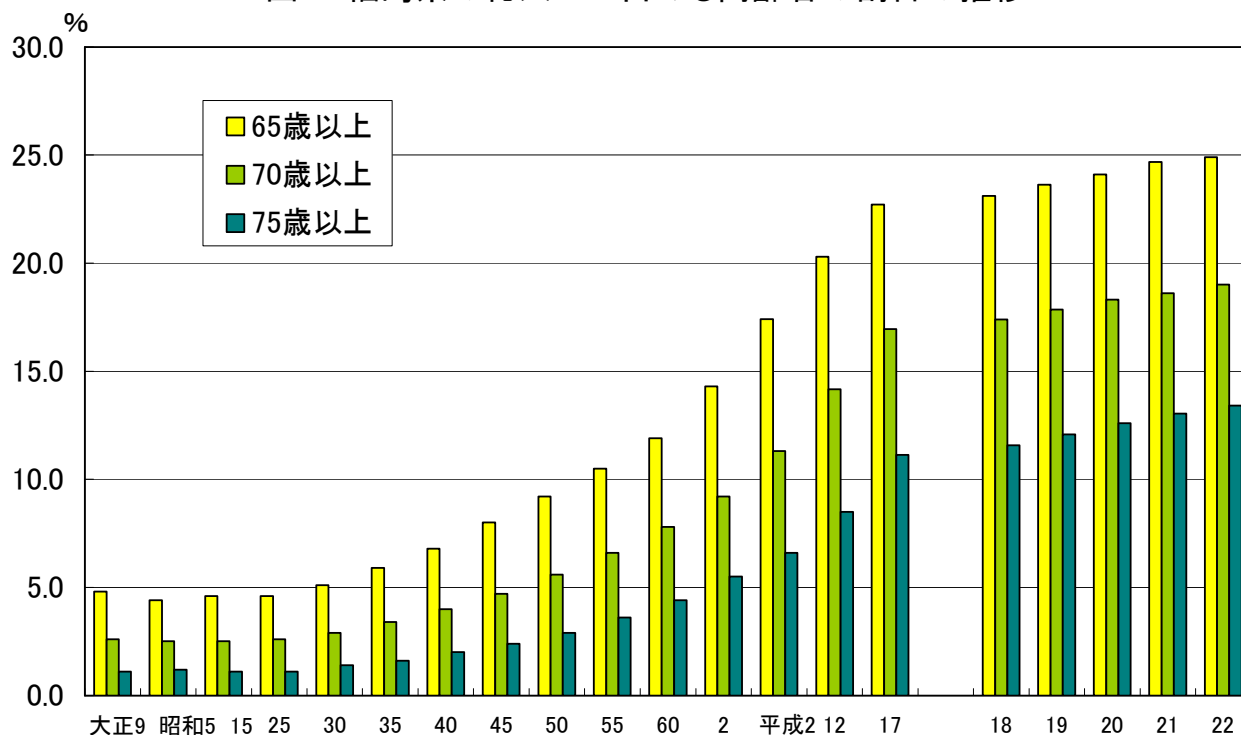
	総人口	人口			割合			老年人口指数	(再掲)	
		65歳以上	70歳以上	75歳以上	65歳以上	70歳以上	75歳以上		65~74歳人口	75歳以上人口
大正9年 (1920)	1,363	65	36	15	4.8	2.6	1.1	8.5	50	15
昭和5年 (1930)	1,508	66	37	18	4.4	2.5	1.2	8.0	49	18
15年 (1940)	1,626	74	40	18	4.6	2.5	1.1	8.3	56	18
25年 (1950)	2,062	94	53	23	4.6	2.6	1.1	8.0	71	23
30年 (1955)	2,095	108	61	30	5.1	2.9	1.4	8.9	78	30
35年 (1960)	2,051	121	70	34	5.9	3.4	1.6	10.0	88	34
40年 (1965)	1,984	135	80	40	6.8	4.0	2.0	10.9	96	40
45年 (1970)	1,946	155	92	48	8.0	4.7	2.4	12.1	107	48
50年 (1975)	1,971	180	111	58	9.2	5.6	2.9	13.7	122	58
55年 (1980)	2,035	213	134	73	10.5	6.6	3.6	15.7	139	73
60年 (1985)	2,080	248	163	92	11.9	7.8	4.4	18.1	156	92
平成2年 (1990)	2,104	302	194	116	14.3	9.2	5.5	21.9	185	116
7年 (1995)	2,134	372	241	142	17.4	11.3	6.6	26.9	230	142
12年 (2000)	2,127	432	301	181	20.3	14.2	8.5	31.9	251	181
17年 (2005)	2,091	475	355	233	22.7	17.0	11.1	36.3	242	233
18年 (2006)	2,081	481	362	241	23.1	17.4	11.6	37.1	240	241
19年 (2007)	2,069	489	369	250	23.6	17.8	12.1	38.1	239	250
20年 (2008)	2,056	495	376	258	24.1	18.3	12.6	39.0	237	258
21年 (2009)	2,043	504	380	266	24.7	18.6	13.0	40.2	238	266
22年 (2010)	2,031	506	385	272	24.9	19.0	13.4	40.6	234	272

(注1) 老年人口指数=老年人口(65歳以上)÷生産年齢人口(15~64歳)×100

(注2) 平成18~20年及び平成22年は8月1日現在、平成21年は9月1日現在、他は10月1日現在。

(注3) 平成18~22年は「福島県現住人口調査」、他は「国勢調査」による。

図1 福島県の総人口に占める高齢者の割合の推移



(注1) 平成18~20年及び平成22年は8月1日現在、平成21年は9月1日現在、他は10月1日現在。

(注2) 平成18~22年は「福島県現住人口調査」、他は「国勢調査」による。

II 市町村の高齢者人口の現状

65歳以上人口割合は23市町村で30%を超える

65歳以上人口の割合別に市町村数をみると、65歳以上人口割合が30%を超える市町村数は、平成22年では23（39.0%）となっている。また、25%を超える市町村数は43（72.9%）となっている。

また、近年の市町村合併により県内の市町村数に変化しているが、合併した市町村の合併前の値を、現在の59市町村の区域に基づき組み替えた場合の、65歳以上人口割合別市町村数の推移は表3のとおりである。

それによると、65歳以上人口割合が30%を超える市町村は、昭和60年には0であったものが、平成7年には3（5.1%）、平成17年には13（22.0%）となっている。

表3 65歳以上人口の割合別市町村数 （単位：市町村）

年次	割合	15%未満	15～20%未満	20～25%未満	25～30%未満	30%以上
昭和55年		50 (84.7%)	8 (13.6%)	1 (1.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
昭和60年		41 (69.5%)	15 (25.4%)	2 (3.4%)	1 (1.7%)	0 (0.0%)
平成2年		19 (32.2%)	30 (50.8%)	7 (11.9%)	2 (3.4%)	1 (1.7%)
平成7年		3 (5.1%)	28 (47.5%)	20 (33.9%)	5 (8.5%)	3 (5.1%)
平成12年		0 (0.0%)	13 (22.0%)	23 (39.0%)	16 (27.1%)	7 (11.9%)
平成17年		0 (0.0%)	4 (6.8%)	23 (39.0%)	19 (32.2%)	13 (22.0%)
平成18年		0 (0.0%)	3 (5.1%)	23 (39.0%)	18 (30.5%)	15 (25.4%)
平成19年		0 (0.0%)	3 (5.1%)	19 (32.2%)	19 (32.2%)	18 (30.5%)
平成20年		0 (0.0%)	2 (3.4%)	18 (30.5%)	19 (32.2%)	20 (33.9%)
平成21年		0 (0.0%)	2 (3.4%)	15 (25.4%)	20 (33.9%)	22 (37.3%)
平成22年		0 (0.0%)	1 (1.7%)	15 (25.4%)	20 (33.9%)	23 (39.0%)

(注1) 合併した市町村の合併前の値については、現在の59市町村の区域に基づき組み替えている。

(注2) 平成18～20年及び平成22年は8月1日現在、平成21年は9月1日現在、他は10月1日現在。

(注3) 平成18～22年は「福島県現住人口調査」、他は「国勢調査」による。

65歳以上人口は会津方部、南会津方部で高い

平成22年8月1日現在の65歳以上人口割合を市町村別にみると、金山町が55.72%と最も高く、以下、昭和村（55.51%）、三島町（47.8%）と続いている。

一方、最も低いのは西郷村で18.6%、以下、郡山市（20.0%）、大熊町（21.1%）と続いている。

会津方部は13市町村のうち9市町村、南会津方部は4町村すべてで65歳以上人口割合が30%を超えており、高齢化が進んでいる。

表4 65歳以上人口の割合の高い(低い)市町村(平成22年8月1日現在) （単位：人、%）

	上位5市町村						下位5市町村					
	市町村名	総人口	65歳以上人口	65歳以上人口割合	75歳以上人口	75歳以上人口割合	市町村名	総人口	65歳以上人口	65歳以上人口割合	75歳以上人口	75歳以上人口割合
1	金山町	2,457	1,369	55.72	870	35.4	西郷村	19,859	3,687	18.6	1,895	9.5
2	昭和村	1,425	791	55.51	528	37.1	郡山市	338,570	67,720	20.0	33,860	10.0
3	三島町	1,946	931	47.8	603	31.0	大熊町	11,462	2,415	21.1	1,360	11.9
4	只見町	4,943	2,053	41.5	1,236	25.0	鏡石町	12,761	2,706	21.2	1,345	10.5
5	西会津町	7,347	3,045	41.4	1,884	25.6	富岡町	15,766	3,357	21.3	1,827	11.6

(注)「福島県現住人口調査」による。

図2 市町村別65歳以上人口割合（平成22年8月1日現在）

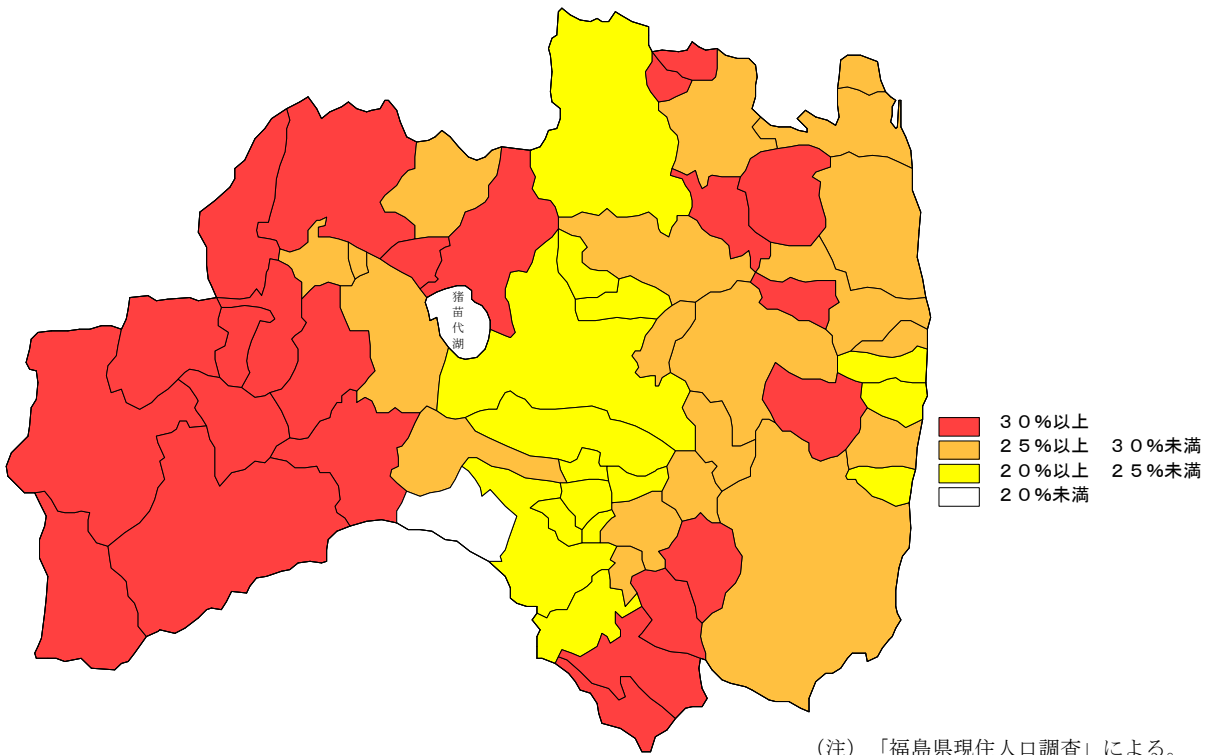
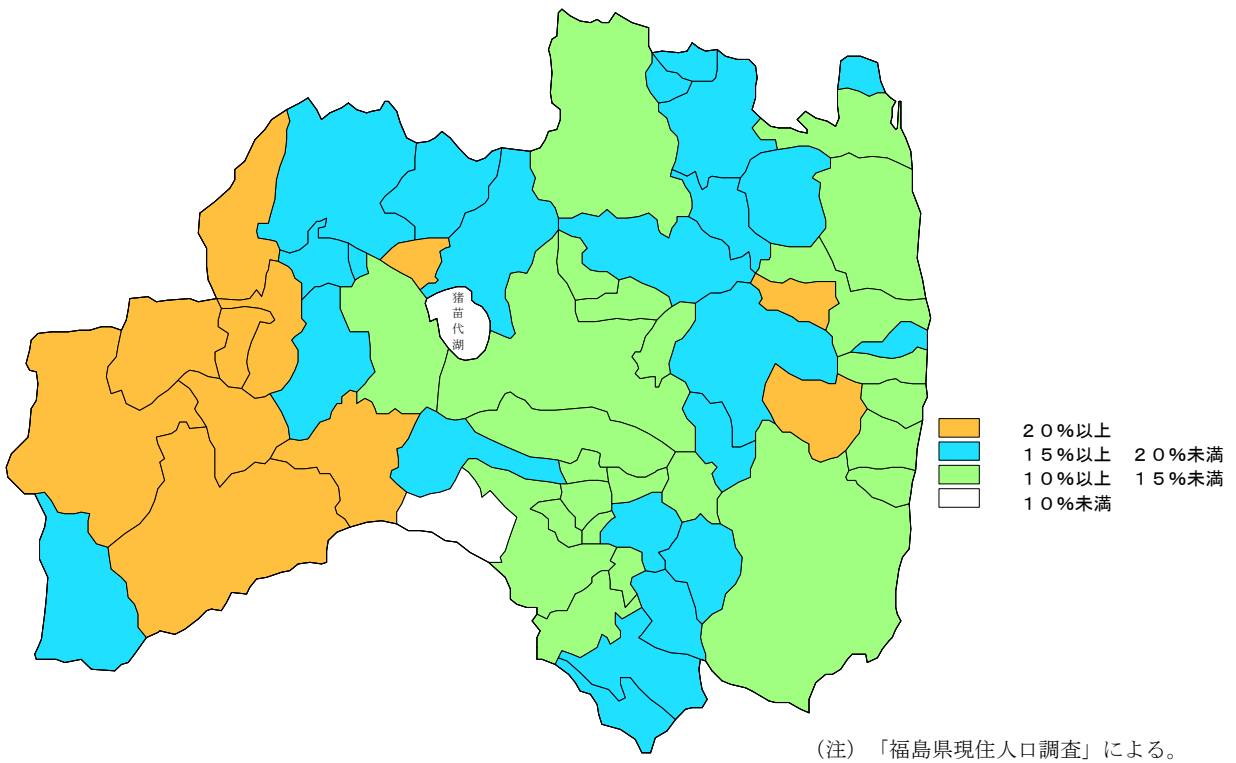


図3 市町村別75歳以上人口割合（平成22年8月1日現在）



【参考 1】 高齢者とは

この資料においては、65歳以上の方を「高齢者」としています。

【参考 2】 福島県の推計人口（福島県現住人口調査）とは

「毎月 1 日現在の福島県の推計人口」は、毎月初日から末日までを調査期間とし、平成 17 年 10 月 1 日に行われた国勢調査の人口を基に、毎月の住民基本台帳による転入・転出者数及び出生・死亡者数並びに外国人登録者の移動数を加減して得た数値です。